JERA横須賀ジャーナル

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備工事 開始 着工 ▼ ▼ ▼	ボイラ立柱 ▼	受電 ▼	火入れ	営業運転開始 ▼
1号機	Ĭ ▼	ボイラ立柱	受電火	入れ 営業運転開始
2 号機			•	



工事概要

全域で地盤改良丁事や杭丁事など基礎丁事を実施しています。 また、循環水管をはじめ基礎の中に埋め込む埋設配管工事、埋 設接地線工事、埋設電線管工事も実施しています。基礎工事、 埋設物工事ができた箇所からコンクリートを打設しています。

変圧器エリア

循環水管据付工事、鉄筋コンクリート工事

- タービン建屋エリア 地盤改良工事、鉄筋コンクリート工事、配管工事
- ボイラエリア

既設杭撤去工事、地盤改良工事、

鉄筋コンクリート丁事、埋設電線管接地線丁事

- 地盤改良丁事、掘削丁事、埋設電線管接地線丁事 貯炭建屋エリア
- ⑤ 煙突エリア
- 杭打設丁事
- 護岸エリア

護岸付近耐震補強工事



②: タービンエリア 発電機とタービンが入る建屋部分の基礎 を建設しています。発電機とタービンを



④: 貯炭建屋エリア 撤去した数万m3ものコンクリートは、移 よう、特に頑丈な構造として製作します。び搬出車輛の低減を図っています。



④: 貯炭建屋エリア 発電に使用する石炭の貯炭用の建屋基礎を 動式破砕機で細かく砕き、地盤改良等の材 建設しています。建屋は100m×200 支える基礎は、重量や振動に耐えられる 料として構内で有効活用し、産業廃棄物及 mで、10日分の石炭を貯炭します。屋内 さであるため、工場製作後,海上輸送する で貯炭することで粉塵の飛散を防止します。ことで、大型車両の低減を図っています.



⑥:護岸エリア 発電機を回した蒸気冷却用の海水を取り 入れる取放水管は、直径3mを超える大き